

奨学金を活用した大学生等の地方定着の促進について

無党派

小井戸 真人



問 高山市は奨学金返済支援事業を令和7年度で廃止する方針である。国が奨学金を活用した若者の地方定着に関する支援を示している中において、奨学金を活用した地方定着に対する考えは。

答 若者の地方定着の推進については給付事業によるインセンティブよりも、地元の魅力を知り、地元を愛する意識を高めること、大学等への進学後もつながりを持ち続ける取組を強化することが重要であると捉えており、高山市の魅力の発信やライフスタイルの提案、移住希望者のサポート体制を確立して若者定住を促進していく。



飛騨高山移住定住サポートセンター

要支援者が直接避難できる仕組みを

無党派

山腰 恵一



問 避難行動要支援者の避難については、高齢者でケアが必要な人や重度の障がいがある人など、指定避難所への避難が困難な人を事前に福祉専門職と連携を図る中で、福祉避難所等へ直接避難できる仕組みづくりが必要と考えるが。

答 福祉避難所への直接避難については、要支援者の方などが安心して避難できる有効な手段と考えるが、受け入れ施設の収容人数や要支援者の移送方法などの課題もある。対象者の絞り込みの検討をはじめ、福祉避難所の増加に向けた取組や指定避難所における福祉避難室の活用などもあわせて検討を進める。



政策提言書を市長に提出(5月6日)

市議会では、市の政策水準の向上を図るために積極的に政策提言を行うこととしています。

常任委員会では、任期2年を有効に活用するなかで、政策課題の調査研究、地域別や関係団体等との分野別の市民意見交換会、先進の取組を行っている市などへの行政視察などから提言書を作成し、政策討論会(ぎかいだより第43号参照)を経て、5月6日に國島市長に提出いたしました。



市議会
ホームページ
政策提言へ



ぎかいだよりの表紙写真を募集しています

市民の皆様にも議会広報紙がより身近なものとなるようぎかいだよりの表紙写真を募集しています。

募集要項は、市議会ホームページでも確認できます。また、お問合わせにより、事務局から募集要項などを郵送(ファックス)させていただきます。応募は、個人に限らず、団体や学校等で撮影いただいたものでも可能です。(詳しくは募集要項を参照ください。)多くの応募お待ちしております。

◆次号11月1日発行のぎかいだより第45号の表紙写真の募集締切は10月8日(金)です。

◆申し込み・問合わせ

高山市議会事務局

TEL 0577-35-3152

FAX 0577-35-3170

mail: gikai@city.takayama.lg.jp



ちいきミライ箱



久々野まちづくり協議会事務局長の森本さん

議会では、市役所本庁や各支所、まち協事務所に意見用紙と専用封筒の入った意見箱「ちいきミライ箱」を設置しています。

どなたでも安心して議会に対するご意見やご要望、提言などをお寄せいただけますので、記入された意見用紙を専用封筒(切手不要)に入れ議会広報聴取委員会へ郵送ください。詳しくは、議会ホームページでご覧いただけます。氏名等連絡先の記載のある意見には原則回答いたします。

市議会ホームページ
ちいきミライ箱へ

